



# JARL 青森県支部ニュース



◇発行：JARL 青森県支部 ◇発行責任者：JR7GBL ◇掲載責任者：JO7GVC ◇編集責任者：JK7LXU

## 青森コンテストクラブ “七人のサムライ”

### DX 相手に激闘 48 時間!!



青森コンテストクラブ (JA7YRR) が 10 月 25 日から 27 日まで行われた「CQ World Wide DX Contest SSB」に今年も参加、世界を相手にクラブ局の上位を目指して 48 時間を戦い抜きました。

#### ★コンテスト専用シャックを建設★

昭和 47 年 (1972 年) 結成の同クラブ (JH7VHZ・梅村博之会長) は青森市郊外の山裾に専用の無線基地を構え、6 本のタワーやマストに大型アンテナを据え付け同コンテストに挑戦して来ました。

▲ON-AIR スイッチは足元、PC にログイン



▲ファンが回り続けるリニアアンプ

#### ★5バンドでQRV★

今回は会員 15 人のうち 7 人が本県をはじめ北海道、新潟、仙台、東京から駆け付けました。前日金曜日の夜は焼肉パーティーで英気を養い、翌日午前 9 時の開始とともに大出力で連呼しました。

3.5Mhz から 28Mhz までの 5 バンドに休憩を取りながら交代で QRV。無線室には RIG の放熱対策としてクーラーまで設置されています。

#### ★オペレーター募集中★

国内 1 位を獲得したこともあり、さらに上位を目指すには常時 5 バンド送信が理想的です。しかし、最近はオペレーター不足が悩みのタネ。

世界最大規模といわれる同コンテストに興味のある方、1 年後にメンバーとして DX をハンティングしてはいかが？



▲そびえ立つ大型アンテナ



▲激闘の合間に休憩中のメンバー



▲“特設発電所”で PWR 供給 (連絡先 ⇒ [ja7fdy@silk.plala.or.jp](mailto:ja7fdy@silk.plala.or.jp))

## コンテストは Simplex ペディションは Split

送受信周波数

一般にコンテストでは送信周波数と受信周波数が同じです。これが Simplex です。別々なのが Split です。

DX ペディションでは運用中の海外局の送信周波数は一定ですが、受信周波数は UP または DOWN を指定します。混雑を避けるため SSB で 5Khz 以上、CW では 1Khz 以上離れて受信します。DX 局が「5 アップ」などと連呼していた場合、呼び出し局は 5Khz ほど上で送信しましょう。



▲Split 運用を前提にした RIG の表示部。DX 局は左側の周波数で送信、「1UP」の右側の周波数で受信しています。



# 米国領内での運用を目標に

## 弘前市で 2 度目の FCC 試験

アメリカのアマチュア無線試験(FCC 試験)が 11 月 2 日、弘前市の上土手スクエアで開催され、昨年 10 月に続いて 1 人が合格。津軽地方では 5 人目の米国ライセンス所有者が誕生しました。

### ★ARRL ボランティア試験官が実施★

日本国内の米国ハム試験は、連邦通信委員会(FCC)認可の米国アマチュア無線連盟(ARRL)ボランティア組織(VECs)が実施しています。国内 10 数団体のうち東北は、仙台市を拠点とする「ARRL/VEC みちのく VE チーム」(AL5A・黒井一彦代表)がボランティア試験官 20 人で開催しています。

詳細は⇒ [http://www5.plala.or.jp/team\\_michinoku/](http://www5.plala.or.jp/team_michinoku/)

弘前市での実施は、オール青森 DX アソシエーション(AADXA)と弘前アマチュア無線クラブ(JA7YBA)が、みちのくチームにお願いして実現しました。AADXA では米国勤務中に 1 人が免許を取得、みちのくチームの試験で 3 人が合格済みです。今回は弘前クラブの 1 人が合格、ライセンス所有者は弘前市 3、五所川原市 1、平川市 1 の計 5 人となりました。

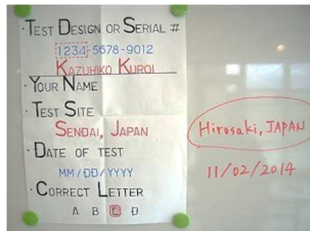
### ★2015 年秋は三沢市での実施を計画★

米国内外の FCC 試験はすべて「善意」で運営されています。1 人 15 ドルの受験料収入を会場費、通信費、印刷費などに利用。試験官の交通費、宿泊費、食事代など一切が自己負担です。まさしくボランティア試験官(VE)なのです。

今回試験では AL5A 代表が来県、主任試験官を務めました。合格者を交えた「夜の反省会」で地元試験官が来年の三沢会場を提案。米軍基地の勤務者とその家族をターゲットに、多くの受験者を集め合格者を出そうと「アルコール変調」をまき散らし氣勢を上げました。



▲受験者に説明をする VE



▲日本語で説明します



▲問題①と解答用紙



▲VE 3 人で実施可



▲その場で採点、結果を通知

### 【FCC 免許の主な特徴】

- ① CW 試験がない
- ② エレメント順の合格が必要
- ③ 公開済みの問題から出題される
- ④ 受験者の国籍は問わない
- ⑤ 米国内の郵便受取り住所が必要
- ⑥ 試験前に FRN(登録番号)を取得
- ⑦ 合格すれば全クラス 15 ドルで受験可
- ⑧ 日本の免許による運用は不可
- ⑨ 最大出力 200W~1500W まで可
- ⑩ 無線機の登録は不要
- ⑪ 免許有効期間が 10 年

### ◇各クラスの出題数と合格基準◇

クラス	エレメントNo.	出題数	合格基準	公開問題数
Technician	2	35問	26問以上正答	394問
General	3	35問	26問以上正答	456問
Extra	4	50問	37問以上正答	738問

## 第 4 回

答えは  
どれ?

# “今さらの 4 アマ試験” に挑戦!

### 【法規】

問い=アマチュア局を運用する場合において、呼出符号は、何に記載されたところによらなければならないか、次のうちから選べ。

- 1 無線局免許申請書
- 2 無線局免許状
- 3 無線従事者免許証
- 4 工事設計書

### 【無線工学】

問い=S S B 送信機において、上側波帯又は下側波帯のいずれか一方のみを取り出す目的で設けるものは何か。次のうちから選べ。

- 1 周波数混合器
- 2 平衡変調器
- 3 帯域フィルタ
- 4 電力増幅器

答えは 1 ページの下段にあります